

Iar: Long-Evans系 ラット

Iar

Institute for Animal Reproduction

由来および特徴

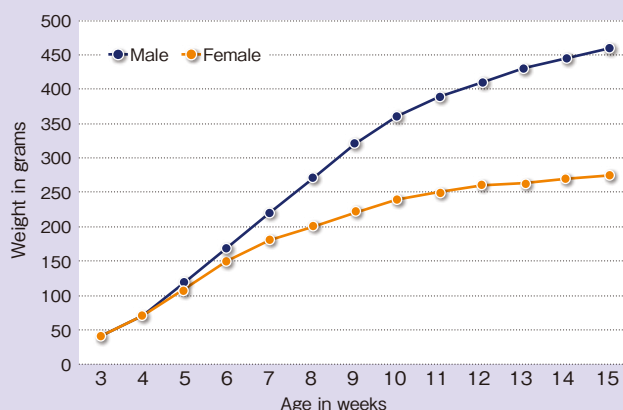
- 1915年にDr. LongとDr. Evansにより作出された系統です。1984年にMonash Universityから東北大学実験動物施設に導入され、1996年に動物繁殖研究所に導入されました。
- 比較的大型です。
- 有色ラットの特性を生かした眼科領域の研究¹⁾や行動学の研究²⁾に用いられています。



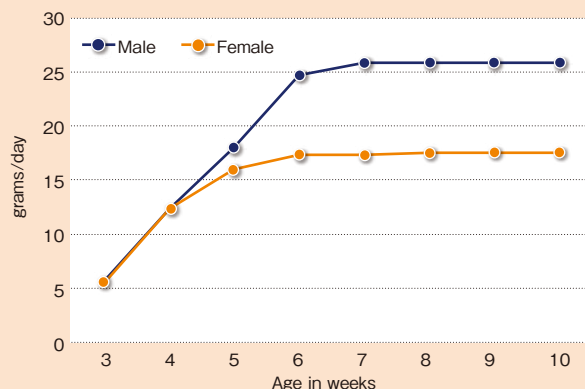
ハンドリング動物の供給

- 納品1週間前からハンドリングを行い、人に馴れたより使いやすいL-Eラットを供給します。別途費用を申し受けます。

体重曲線



摂餌量



文献

- 1) Ceramide-induced cell death in cultured rat retinal pigment epithelial cells., Tohoku J. Exp. Med., Tomita H et al, 190 (2000): 223-229
- 2) Main and accessory olfactory inputs for the activation of the medial amygdala during male sexual behavior in the rat., Soc. Neurosci. Abstr., Kondo Y. et al, 23(1997): 1355

一般財団法人 動物繁殖研究所

〒300-0134 茨城県かすみがうら市深谷 1103

TEL : 029-897-0631 FAX : 029-897-0633

<http://www.iar.or.jp/>

●ご用命、お問い合わせは